

リストの要素の指定 二重括弧の使い方

大枠、こんなイメージです。

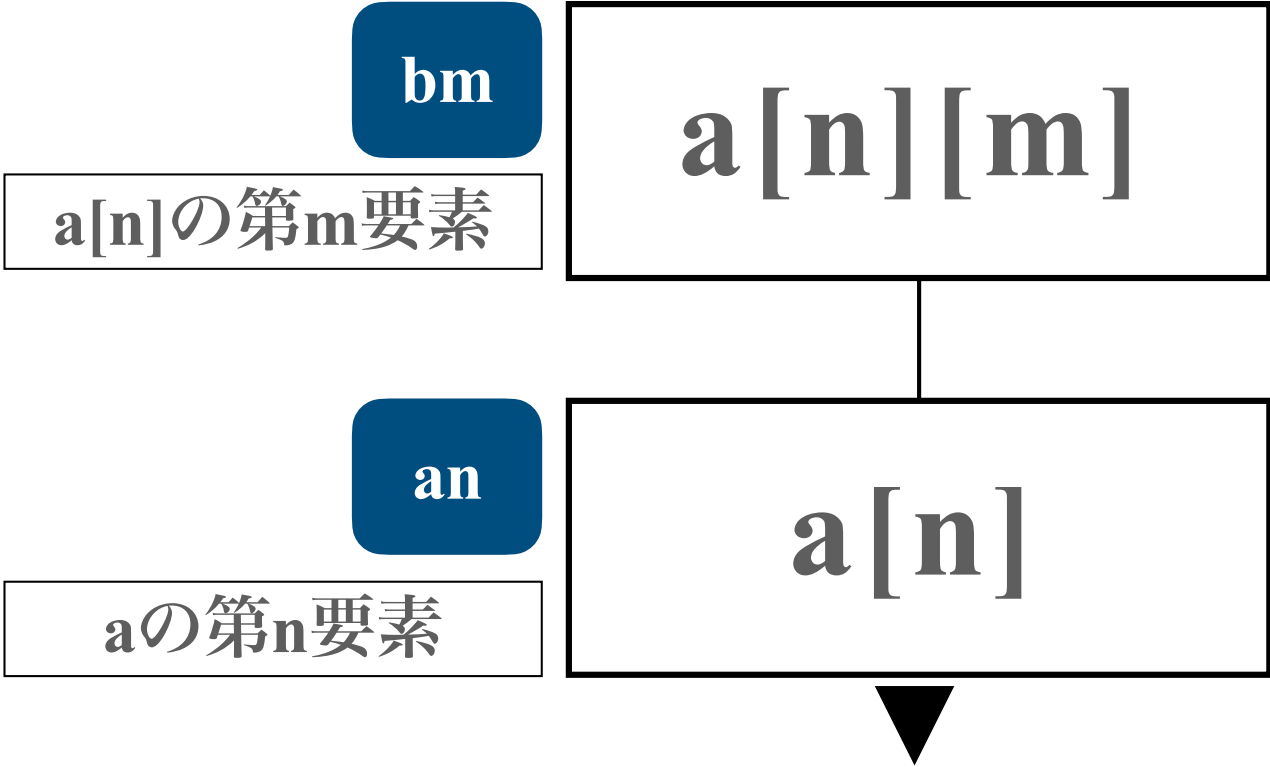
ベクトルの要素表記方法（イメージ）

$$a = c(a[1], a[2], \dots, a[n])$$

リストの要素表記方法（イメージ）

$$a = \text{list}(a[[1]], a[[2]], \dots, a[[n]])$$

ベクトルの要素表記方法

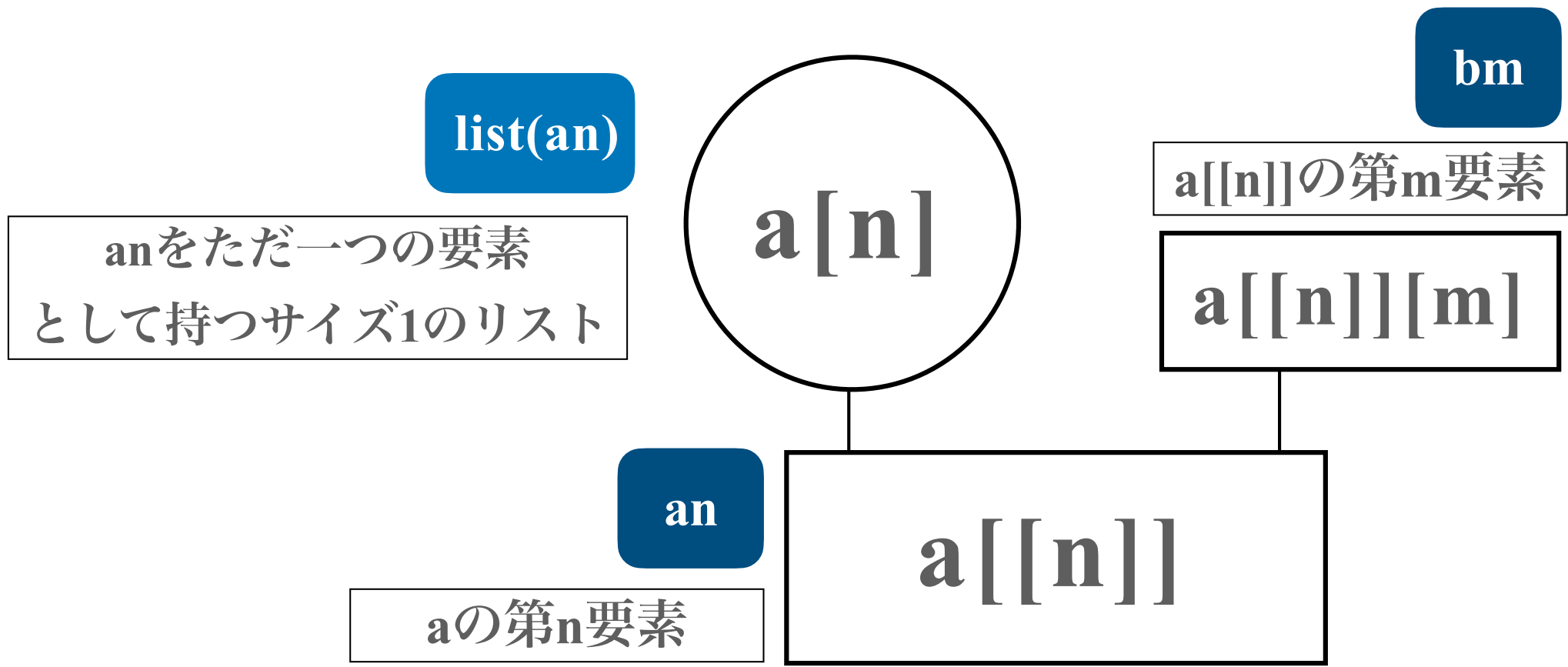


$$a = c(a_1, a_2, \dots, a_n, \dots)$$

||

$$c(b_1, b_2, \dots, b_m, \dots)$$

リストの要素表記方法

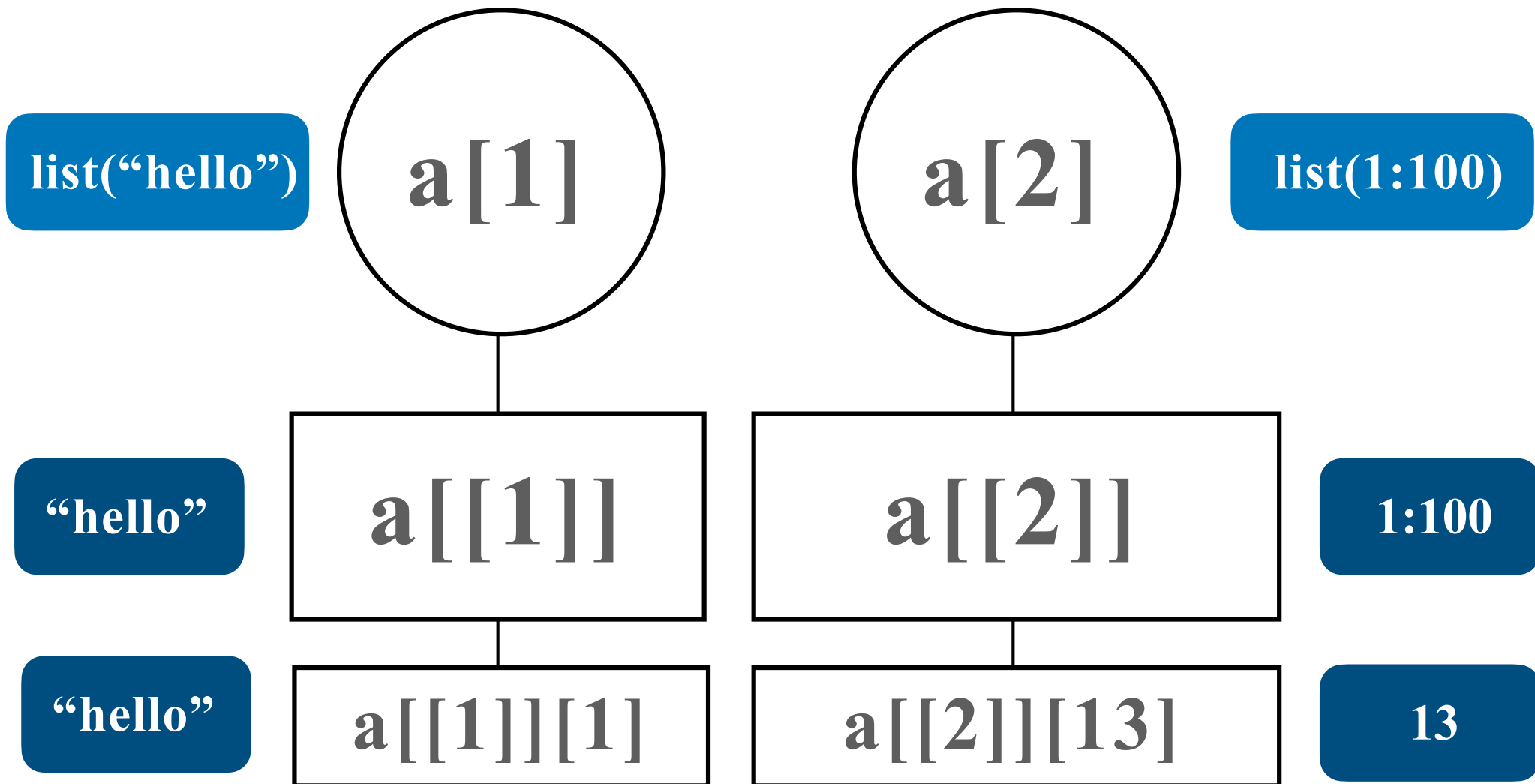


$$a = list(a1, a2, \dots, \boxed{an}, \dots)$$

$$\quad \quad \quad \parallel$$
$$c(b1, b2, \dots, bm, \dots)$$

リストの要素表記方法（例）

`a = list("hello", 1:100, F)`



リストの要素表記方法 (例)

`a = list(list(1:100,F))`

`list(list(1:100,F))`

